

# 第5回U-16山梨プログラミングコンテスト2022

U-16  
山梨  
プログラミング  
コンテスト

## 開催報告

○令和4年12月11日(日)  
○山梨県立甲府工業高等学校 専攻科



実行委員長 大橋 太郎 様

令和4年12月11日今年も山梨県立甲府工業高等学校専攻科を会場に『第5回U-16山梨プログラミングコンテスト』が開催されました。U-16プログラミングコンテストは、旭川からスタートした、パソコンやプログラミングに興味がある16歳以下の児童生徒(高校生、中学生、小学生)を対象に、ITの関心を深めてもらい将来のITエンジニア育成に繋げることを目的とした、日本各地で開催されているコンテストです。参加者が作成したプログラム同士を戦わせる「競技部門」、デジタル作品を審査員が評価する「作品部門」で構成されています。毎年参加者が増加し競技部門11名、作品部門9名のご参加をいただき、熱戦を繰り広げ両部門を無事に終了することが出来ました。一部ではありますが、当日の様子をご覧ください。

### 競技部門 参加者 11名(高校生2名、中学生5名、小学生4名)

競技部門では対戦型ゲームプラットフォーム「CHaser」の上で参加者が作成したプログラム同士を戦わせ、点数を競います。観客の目の前でプログラムが試合を行う、スポーツの試合のような部門です。2リーグに別れ総当りで対戦し、各リーグ上位2名による決勝トーナメントで優勝者を決めました。長時間掛けて作成したプログラム同士のため、1回の対戦では決着がつかずにマップを変えて再戦を行うなど手に汗握る接戦が繰り広げられました。決勝戦白熱し大逆転劇となりました。



結果発表 優勝：高校1年生の今村大河さん 準優勝：小学5年生の吉田怜一さん

### 作品部門 参加者 21名(高校生3名、中学生6名、小学生12名)

作品部門は、コンピュータグラフィックス(静止画、動画、アニメーション)やWebページや自作のプログラムなど、自由に作成したデジタル作品を審査員が評価する部門です。参加者の皆様には短時間で作品をご紹介いただき、それについて審査員による質疑応答が行われました。自作のシューティングゲームやRPG、クレーンゲームなど、参加者全員が工夫を凝らし、こだわりを持った作品を提出してくださいました。



結果発表 金賞：小学6年生の青柳篤司さん(Scratch DOG RPG)  
銀賞：小学6年生の佐藤凜空さん(Scratch エイリアン討伐ミッション)  
銅賞：高校1年生の小澤優輝さん 審査員特別賞：中学2年生の小池楓さん

■ 競技部門優勝の今村さんと作品部門金賞の青柳さんは、2023年1月20日にグランドニッコー東京ベイ 舞浜ホテルで開催された「BCN AWARD 2023 / BCN ITジュニア賞 2023」のBCN ITジュニア U16賞で表彰されました。

主催：U-16山梨プログラミングコンテスト実行委員会  
事務局 NPO法人山梨ICT&コンタクト支援センター  
共催：山梨県高等学校教育研究会工業教育部会  
後援：経済産業省関東経済産業局/ 山梨県/山梨県教育委員会/ 甲府市/ 甲府市教育委員会  
甲斐市教育委員会/ 笛吹市教育委員会/ 北社市教育委員会/ 甲府商工会議所  
NPO法人ITジュニア育成交流協会/ 山梨大学/ 山梨県立大学/ 山梨英和大学  
山梨学院大学/ サンテクノカレッジ/ 山梨放送/ 山梨日日新聞/テレビ山梨/ エフエム富士  
協賛：エレコム株式会社/ 株式会社大塚商会/ 株式会社オービックビジネスコンサルタント/  
キューアンドエー株式会社/ 株式会社シー・シー・ダブル/ Dynabook株式会社/  
ダイワボウ情報システム株式会社/ ドーモ株式会社/ トrendマイクロ株式会社/  
ピー・シー・エー株式会社/ レノボ・ジャパン合同会社/株式会社バッファロー/ 株式会社フォーラムイト

